

各 位

株式会社カナモト
（9678 東証第 1 部 札証）

取締役執行役員経理部長 卯辰 伸 人

<資料に関するお問合せ先>

社長室 広報担当課長 高 山 雄 一

電話:011-209-1631

平成 21 年 10 月期第 2 四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

建機レンタルのカナモト（代表取締役社長：金本 寛中 本社：札幌市）は、平成 20 年 12 月 5 日付発表の平成 20 年 10 月期決算短信に記載いたしました 平成 21 年 10 月期第 2 四半期累計期間（平成 20 年 11 月 1 日～平成 21 年 4 月 30 日）及び平成 21 年 10 月期通期（平成 20 年 11 月 1 日～平成 21 年 10 月 31 日）の、連結・個別のそれぞれの業績予想について、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1)平成 21 年 10 月期 第 2 四半期累計期間連結業績予想（平成 20 年 11 月 1 日～平成 21 年 4 月 30 日）

（金額の単位：百万円）

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 四 半 期 純 利 益 | 1 株 あ た り 四 半 期 純 利 益 |
|-------------------------------------|--------|---------|---------|-------------|--------------------------|
| 前 回 発 表 値 (A) | 34,900 | 2,100 | 1,900 | 1,000 | 30.45円 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 32,300 | 780 | 580 | △130 | △3.96円 |
| 増 減 額 (B-A) | △2,600 | △1,320 | △1,320 | △1,130 | — |
| 増 減 率 (%) | △7.4% | △62.9% | △69.5% | — | — |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (平成20年10月期第2四半期) | 37,236 | 2,918 | 2,833 | 1,476 | 44.97円 |

(2)平成 21 年 10 月期 通期連結業績予想（平成 20 年 11 月 1 日 ～ 平成 21 年 10 月 31 日）

（金額の単位：百万円）

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 | 1 株 あ た り 当 期 純 利 益 |
|---------------------------|--------|---------|---------|-----------|------------------------|
| 前 回 発 表 値 (A) | 68,200 | 2,600 | 2,200 | 1,000 | 30.45円 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 63,900 | 510 | 90 | △800 | △24.36円 |
| 増 減 額 (B-A) | △4,300 | △2,090 | △2,110 | △1,800 | — |
| 増 減 率 (%) | △6.3% | △80.4% | △95.9% | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成20年10月期) | 69,411 | 2,227 | 2,028 | 644 | 19.61円 |

（次頁に続く）

2. 個別業績予想数値の修正

(1)平成21年10月期 第2四半期累計期間個別業績予想 (平成20年11月1日～平成21年4月30日)

(金額の単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株あたり 四半期純利益 |
|-------------------------------------|--------|--------|--------|--------|-----------------|
| 前回発表値 (A) | 29,700 | 1,800 | 1,600 | 800 | 24.36円 |
| 今回修正予想 (B) | 27,200 | 540 | 410 | △230 | △7.00円 |
| 増減額 (B-A) | △2,500 | △1,260 | △1,190 | △1,030 | — |
| 増減率 (%) | △8.4% | △70.0% | △74.4% | — | — |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (平成20年10月期第2四半期) | 32,127 | 2,782 | 2,734 | 1,435 | 43.70円 |

(2)平成21年10月期 通期個別業績予想 (平成20年11月1日～平成21年10月31日)

(金額の単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株あたり 当期純利益 |
|---------------------------|--------|--------|--------|--------|----------------|
| 前回発表値 (A) | 58,600 | 2,400 | 2,100 | 1,100 | 33.49円 |
| 今回修正予想 (B) | 54,600 | 330 | 50 | △720 | △21.92円 |
| 増減額 (B-A) | △4,000 | △2,070 | △2,050 | △1,820 | — |
| 増減率 (%) | △6.8% | △86.3% | △97.6% | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成20年10月期) | 60,473 | 2,461 | 2,369 | 183 | 5.59円 |

3. 修正の理由

[平成21年10月期 第2四半期累計期間の業績予想]

当社の第1四半期の日本経済は、昨秋以降の世界同時不況により国内でも企業の収益環境が急激に悪化、特に建設業界では建設工事が官需、民需とも低迷し、その状況下で建設関連の企業倒産が過去最高を記録するなど、極めて厳しい状況となりました。

当社においてもこの状況に変わりはなく、第1四半期の建機レンタルの受注状況は各地域でシェアは伸長しましたものの、売上高としては当初の計画を大きく下回る結果となりました。一方、中古機売却につきましては当初から相当量抑制した計画としており、当初計画台数だけの販売に留めていること、また世界同時不況による中古建機価格低迷もあって、海外向け中古販売による収益は縮小しております。

現状、未だ政局は不安定で景気浮揚策としての財政出動も遅れており、現状では景気回復は暫く見込めないものと判断されます。当面の間は建設需要の低迷が続き、当社の建機レンタル受注環境も回復が遅れるものと予想されます。また、これらの状況から、証券市場においても暫くは現状の下落傾向が引き続くものと思われまます。これらの状況を踏まえて中間業績(第2四半期累計業績)予想を修正いたします。

[平成21年10月期 通期の業績予想]

中間(第2四半期累計業績)までの経営環境は現段階では通期においても大きく変わることはないと判断されます。また、2月23日付発表の有価証券減損状況も期末までの回復が困難と予想されることから、期末業績予想も合わせて修正いたします。

4. その他

今回の業績予想の修正による中間配当並びに期末配当の変更は現段階では検討しておりませんが、今後の業績推移の如何では変更もあり得ます。

また、この業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて予測し作成したものであり、リスクや不確定要素が含まれております。従いまして、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等、今後様々な要因によって、記載の金額の予想数値と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

なお、平成21年10月期第1四半期決算短信は3月12日に発表いたします。

以上